

この美しい学校をいつまでも

横須賀市立追浜中学校
校長 山本 洋司



本校は令和6年4月1日をもちまして、創立63周年となり、令和6年度は創立64年目という事になります。

令和5年4月1日、きれいなフラワーラインの菜の花と、本校の桜並木に迎えられ着任した私は、本校の学校目標が「美しく生きる」であると聞き、大変感銘を受けました。

シンプルで覚え易いが、胸に響く、考えさせられる目標です。

環境面・行動面・考え方… 全てにおいて美しく。それが、私に課せられた課題と心得ました。

この学校目標は私より4代前校長、第15代：岡部 俊輔校長先生の発案です。発案されてから、すでに13年が経過しています。

幸い、私が着任した際には、すでに美しく生きる生徒達・職員ばかりで、環境も整えられている学校でした。この素晴らしい伝統を、より発展させ、「より美しく生きる」こと、何事にも改善を、の気持ちで取り組んで参ります。

そのために、年度当初、職員・生徒の皆さんには、

<自分自身の「美しさ」>

- ・考え方、基礎基本がしっかりしているか
- ・自己有用感・自尊心が醸成されるような環境

<行動の「美しさ」>

- ・意欲的に学習に向かう行動ができているか。粘り強く取り組む姿勢があるか。
- ・係活動、諸行事、部活動に意欲的か。後ろ向きになっていないか。

<人間関係の「美しさ」>

- ・爽やかな挨拶、その場に合った挨拶ができているか。
- ・他者を思う気持ち、思いやりがあるか。
- ・お互い、あるいは地域から信頼され、愛される追浜中生になっているか。

これら3つの「美しさ」にこだわって活動してほしいと伝えました。

保護者・地域の方々におかれましては、これからも、「美しく生きる」この学校がいつまでも続くように、ご協力・ご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。